

決 議

平成23年第一回臨時会で可決した決議文は次のとおりです。

■東北地方太平洋沖地震に関する決議

平成23年3月11日にマグニチュード9.0を記録した東北地方太平洋沖地震およびそれともなう大津波は、東北・関東地方を襲い、瞬く間に多くの人命、家屋等財産を奪った。

その被害は広範囲におよび、また災害の全容がいまだに把握しきれておらず、まさに未曾有の大災害となっている。

本区議会としては、今回の災害により犠牲となられた多くの方々のご冥福をお祈りし、ご遺族の皆様へ心から哀悼の意を表すものである。

また、今もなお多くの被災者の方々が、厳しい避難生活を余儀なくされており、政府においては全力をあげて一日でも早い復旧・復興にむけた緊急支援を力強く進めていくよう強く要請する。

さらに、区においても国や都と連携をはかり、引き続き支援を進めていくよう要望する。

本区議会は区と協力し、全面的に支援をしていくことをここに表明する。

以上、決議する。

平成23年3月31日

練馬区議会

定例会の開催予定
次回の定例会は6月7日(火)からの予定です。
どなたでも傍聴できます。お気軽にお越しください。



平成23年3月に練馬区のアニメキャラクターとして決定した「ねり丸」です。

傍聴受付
本会議 西庁舎9階の傍聴席入口
委員会 西庁舎5階の議会事務局

平成23年度一般会計予算の主な事業

次代を担う子どもの健やかな成長のために

- 保育所待機児童対策の充実 19億8027万円
- 病児保育事業の開始 4417万円
- 児童虐待防止体制の充実 2631万円
- 学校教育の充実を支援 6億3129万円
- 小中一貫教育校の開校 1億7744万円
- 小中学校にICT環境を整備 7億4185万円
- こどもと本のひろばの整備に着手 2448万円

環境と共生する快適なまちの形成のために

- 大規模公園の整備 51億2461万円
- 緑化事業などの実施 3420万円
- 練馬区環境基本計画2011に基づく事業の実施 1億6486万円
- 金属資源の回収、廃食用油の精製事業 3785万円
- 貫井・富士見台地区の密集住宅市街地整備促進事業に着手 2095万円
- (仮称)大江戸線延伸推進基金の創設 5億円
- 大泉学園駅北口再開発・認可に向けた取り組みに着手 3億6777万円
- 浸水被害対策を実施 1億2520万円
- 自転車利用環境の整備 4046万円

誰もが安心して暮らせる社会のために

- 地域医療の充実 3348万円
- 任意予防接種費用助成事業 2億5680万円
- (仮称)こども発達支援センターの整備 1億9204万円
- 高齢者見守り事業の拡充 2億2605万円
- こくほ健康力No.1プロジェクト 1131万円

にぎわいとやすらぎのあるまちを創るために

- アニメ産業活性化を推進 1億1086万円
- 区内商工業活性化への取り組み 850万円
- (仮称)練馬区農の学校の検討 300万円
- 練馬金子ゴールデンビルをブランドに育成 550万円
- 文化芸術振興・多文化共生支援施設の整備 8670万円
- 練馬文化センター名誉館長就任記念事業の実施 329万円

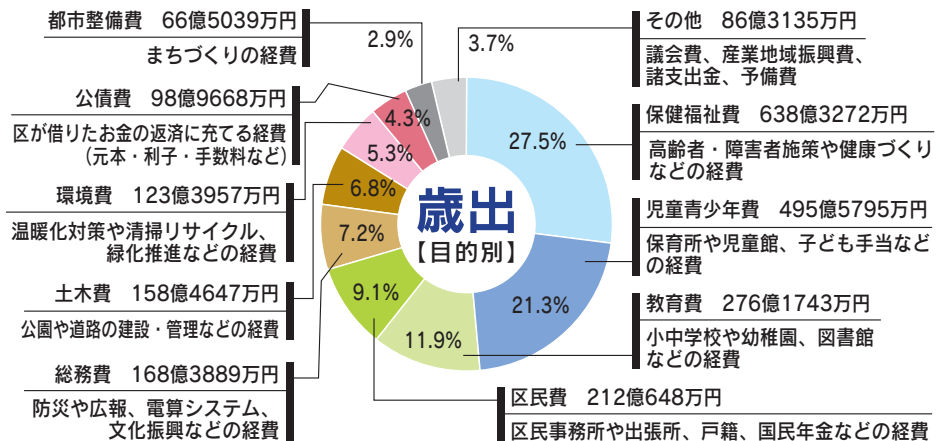
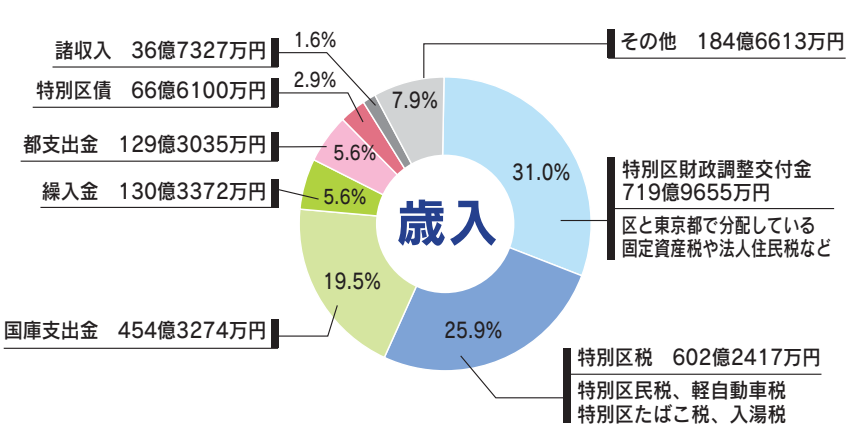
この他にも、区民生活防衛対策事業(経済対策)【約50億円】として以下の事業を行います。

- 雇用対策【6億円】
- 消費創出対策【7千万円】
- 景気対策工事の実施【40億円】
- 生活対策関連【3億4千万円】

事業の詳細は、区のホームページをご覧ください。

※区報平成23年2月11日号より抜粋

一般会計の内訳は下のグラフの通りです。予算額は2324億1793万円で前年度と比べて、92億6800万円(4.2%)の増となりました。



委員 橋本 成
委員 池尻 二
委員 野沢 彰
委員 土屋 ひとし
委員 山田 英津子
委員 小泉 哲丸
委員 長職務代理 純二
広報・図書委員会

あ と が き
このたびは、区議会第180号定例会を開催いたしました。本区は、平成23年11月11日の東北地方太平洋沖地震により、大きな被害を受けた岩手県、宮城県、福島県に、義援金を贈りました。

東北地方太平洋沖地震に対する義援金を贈りました
練馬区議会は、3月11日の東北地方太平洋沖地震により、大きな被害を受けた岩手県、宮城県、福島県に、義援金を贈りました。

海外友好都市 イプスウィッチ市へ 義援金を贈りました
練馬区議会は、昨年12月の洪水被害で大きな被害を受けたオーストラリア・クイーンズランド州イプスウィッチ市に対して、3月16日に義援金を贈りました。